

お客様各位



農薬登録のご連絡の件

首記の件、下記について登録されましたのでご連絡致します。

記

適用拡大 2023年11月7日付（14件）

(1) モンカットフロアブル

登録第 16706 号

- ①使用液量の変更: 稲/散布(1000~1500倍)、散布(1000倍)/「-」⇒「60~150ℓ/10a」
- ②フルタニルを含む農薬の総使用回数の変更: 稲/「3回以内(小包装投入は1回以内)」⇒「4回以内」
- ③本剤の使用回数の変更: 稲/「3回以内」⇒「4回以内」
- ④使用方法の変更: 無人ヘリコプターによる散布⇒無人航空機による散布

【変更する注意事項】

- ・ 本剤を空中散布及び無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ること。
 - ①散布は散布機種 of 散布基準に従って実施すること。
 - ②無人航空機による散布にあつては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - ③散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管、その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ④散布薬剤の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
 - ⑤水源池、飲料用水等に本剤が飛散流入しないように十分注意すること。
 - ⑥散布終了後は次の項目を守ること。
 - (a)使用後の空容器は圃場などに放置せず適切に処理すること。
 - (b)機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
- ・ 空中散布及び無人航空機による散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意すること。

(2) フジワンモンカット粒剤

登録第 16841 号

- ・フルタニルを含む農薬の総使用回数の変更: 稲/「3回以内(小包装投入は1回以内)」⇒「4回以内」

* 注意事項の変更はありません。

(3) モンカッタ粒剤

登録第 16796 号

①本剤の使用回数及びフルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更:

稲/3回以内、3回以内(小包装投入は1回以内)⇒4回以内、4回以内

ねぎ/3回以内、4回以内(種子粉衣は1回以内、全面土壌散布及び株元散布は合計3回以内)

⇒4回以内、5回以内(種子粉衣は1回以内、全面土壌散布及び株元散布は合計4回以内)

②フルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更:

葉しょうが/4回以内(植付時の処理は1回以内、植付後は3回以内)

⇒5回以内(植付時の処理は1回以内、植付後は4回以内)

③本剤の使用回数の変更:葉しょうが(生育期 但し、収穫3日前まで)/3回以内⇒4回以内

【変更後】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルトラニルを含む農薬の総使用回数
稲	紋枯病	3~4 kg/10a	出穂 30~10 日前 但し、 収穫 14 日前まで	4 回以内	湛水散布	4 回以内
ねぎ	白絹病	4~6 kg/10a	土寄せ時 但し、 収穫 30 日前まで		株元散布	5 回以内 (種子粉衣は 1 回以内、 全面土壌散布 及び 株元散布は 合計 4 回以内)
	オシロイカサタ	4 kg/10a	は種前		全面土壌 散布	
葉しょうが	紋枯病		植付時	1 回	土壌表面 散布	5 回以内 (植付時の 処理は 1 回以内、 植付後は 4 回以内)
		生育期 但し、 収穫 3 日前まで	4 回以内			

* 注意事項の変更はありません。

(4) モンカットラブサイド 20フロアブル

登録第 17206 号

- ①フルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更: 稲/「3 回以内(小包装投入は 1 回以内)」⇒「4 回以内」
- ②使用方法の変更: 無人ヘリコプターによる散布⇒無人航空機による散布

【変更する注意事項】

- ・ 空中散布及び無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ること。
 - ①散布は各散布機種 of 散布基準にしたがって実施すること。
 - ②無人航空機による散布にあつては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - ③微量散布及び少量散布の場合は微量散布装置以外の散布器具は使用しないこと。
 - ④散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管、その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ⑤散布薬液の飛散によって自動車やカート等の塗装等に影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、なお境界域内の諸物件に十分留意すること。
 - ⑥水源池、飲料用水等に本剤が飛散流入しないように十分注意すること。
 - ⑦散布終了後は次の項目を守ること。
 - a) 使用後の空の容器は圃場などに放置せず適切に処理すること。
 - b) 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処置すること。
- ・ 空中散布及び無人航空機による散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意すること。

(5) アプロードロムダンモンカットエアー

登録第 20003 号

- ①フルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更: 稲/「3 回以内(小包装投入は 1 回以内)」⇒「4 回以内」
- ②使用方法の変更: 無人ヘリコプターによる散布⇒無人航空機による散布

【変更する注意事項】

- ・ 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ること。
- ・ 無人航空機による散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意すること。

(6) モンカットファイン粉剤 20DL

登録第 19013 号

①本剤の使用回数及びフルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更:

稲/3回以内、3回以内(小包装投入は1回以内)⇒4回以内、4回以内

ねぎ/3回以内、4回以内(種子粉衣は1回以内、全面土壌散布及び株元散布は合計3回以内)

⇒4回以内、5回以内(種子粉衣は1回以内、全面土壌散布及び株元散布は合計4回以内)

②フルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更:

キャベツ/6回以内(種子粉衣は1回以内、定植前の土壌混和は2回以内、散布は3回以内)

⇒7回以内(種子粉衣は1回以内、定植前の土壌混和は2回以内、散布は4回以内)

【変更後】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルトラニルを含む農薬の総使用回数
稲	紋枯病 疑似紋枯症 (褐色菌核病菌) 疑似紋枯症 (褐色紋枯病菌) 疑似紋枯症 (赤色菌核病菌)	3~4kg/10a	収穫 14 日前まで	4 回以内	散布	4 回以内
ねぎ	オシロカラカサタケ	15kg/10a	は種前		全面土壌散布	5 回以内 (種子粉衣は 1 回以内、 全面土壌散布 及び 株元散布は 合計 4 回以内)
	白絹病	10~15kg /10a	土寄せ時 但し、 収穫 30 日前まで	株元散布		
キャベツ	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	20kg/10a	は種時~定植前	2 回以内	土壌混和	7 回以内 (種子粉衣は 1 回以内、 定植前の 土壌混和は 2 回以内、 散布は 4 回以内)

* 注意事項の変更はありません。

(7) モンカットフロアブル 40

登録第 19252 号

【平成26年3月27日付申請分】

- ①作物名の追加: 未成熟とうもろこし/紋枯病, 2000 倍, 収穫 3 日前まで, 3 回以内
にら/白絹病, 2000 倍, 収穫 14 日前まで, 1 回
- ②希釈倍数の変更: サラダ菜(すそ枯病)/2000 倍⇒1000 倍~2000 倍
- ③作物名の変更: リーフレタス, サラダ菜⇒非結球レタス
- ④使用時期の変更: てんさい(散布)/収穫 14 日前まで⇒収穫 7 日前まで
非結球レタス/収穫 30 日前まで⇒収穫 7 日前まで
- ⑤本剤の使用回数及びフルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更:
 - 稲/3 回以内、3 回以内(小包装投入は 1 回以内)⇒4 回以内、4 回以内
 - てんさい(散布)/4 回以内、5 回以内(定植前の灌注は 1 回以内、散布は 4 回以内)
⇒5 回以内、7 回以内(種子粉衣は 1 回以内、定植前の灌注は 1 回以内、散布は 5 回以内)
 - キャベツ/3 回以内、6 回以内(種子粉衣は 1 回以内、定植前の土壌混和は 2 回以内、散布は 3 回以内)
⇒4 回以内、7 回以内(種子粉衣は 1 回以内、定植前の土壌混和は 2 回以内、散布は 4 回以内)
 - しょうが/5 回以内、5 回以内⇒6 回以内、6 回以内
 - 葉しょうが/3 回以内、4 回以内(植付時の処理は 1 回以内、植付後は 3 回以内)
⇒4 回以内、5 回以内(植付時の処理は 1 回以内、植付後は 4 回以内)
 - 非結球レタス/3 回以内、4 回以内(種子粉衣は 1 回以内、は種後は 3 回以内)
⇒4 回以内、6 回以内(種子粉衣は 1 回以内、定植前の土壌混和は 1 回以内、散布は 4 回以内)
 - みょうが(花穂)、みょうが(茎葉)/2 回以内、2 回以内⇒3 回以内、3 回以内
 - ねぎ/3 回以内、4 回以内(種子粉衣は 1 回以内、全面土壌散布及び株元散布は合計 3 回以内)
⇒4 回以内、5 回以内(種子粉衣は 1 回以内、全面土壌散布及び株元散布は合計 4 回以内)
- ⑥フルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更:
 - レタス/4 回以内(種子粉衣は 1 回以内、は種後は 3 回以内)
⇒5 回以内(種子粉衣は 1 回以内、定植前の土壌混和は 1 回以内、散布は 3 回以内)
 - てんさい/5 回以内(定植前の灌注は 1 回以内、散布は 4 回以内)
⇒7 回以内(種子粉衣は 1 回以内、定植前の灌注は 1 回以内、散布は 5 回以内)

【平成27年3月8日付申請分】

- ・作物名の変更: 未成熟とうもろこし ⇒ とうもろこし

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルラニルを含む農薬の総使用回数	
とうもろこし	紋枯病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	3回以内	
にら	白絹病			収穫14日前まで	1回	株元散布	2回以内 (種子粉衣は1回以内、 は種後は1回以内)	
稲	紋枯病	2000倍	60~150ℓ/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	4回以内	
てんさい	葉腐病	250倍	25ℓ/10a	収穫7日前まで	5回以内		散布	7回以内 (種子粉衣は1回以内、 定植前の灌注は1回以内、 散布は5回以内)
	葉腐病 根腐病	1000倍	100~300ℓ/10a					
	根腐病	200倍	ペーパーポット 1冊当り1ℓ (3ℓ/m ²)	定植前	1回	灌注		
キャベツ	株腐病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	7回以内 (種子粉衣は1回以内、 定植前の土壌混和は2回以内、 散布は4回以内)	
しょうが				6回以内	6回以内			
葉しょうが	紋枯病			収穫3日前まで	4回以内		5回以内 (植付時の処理は1回以内、 植付後は4回以内)	
レタス	白絹病	1000~2000倍	収穫7日前まで	3回以内	5回以内 (種子粉衣は1回以内、 定植前の土壌混和は1回以内、 散布は3回以内)			
	すそ枯病			4回以内	6回以内 (種子粉衣は1回以内、 定植前の土壌混和は1回以内、 散布は4回以内)			
非結球レタス	白絹病	2000倍	土寄せ時 但し、収穫30日前まで	4回以内	株元散布	5回以内 (種子粉衣は1回以内、 全面土壌散布及び株元散布は 合計4回以内)		
ねぎ	オシロイカサタ			収穫30日前まで				
みょうが(花穂)	紋枯病	2000倍	3ℓ/m ²	収穫3日前まで	3回以内	土壌灌注	3回以内	
みょうが(茎葉)				みょうが(花穂)の 収穫3日前まで 但し、花穂を収穫 しない場合にあつて は開花期終了まで				

* 注意事項の変更はありません。

(8) ネビモン粉剤

登録第 20969 号

【平成26年3月27日付申請分】

作物名の追加:レタス/すそ枯病、20~30kg/10a、定植前、1回

【平成27年10月29日付申請分】

フルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更:

キャベツ/6回以内(種子粉衣は1回以内、定植前の土壌混和は2回以内、散布は3回以内)

⇒7回以内(種子粉衣は1回以内、定植前の土壌混和は2回以内、散布は4回以内)

【平成28年3月8日付申請分】

作物名の追加:非結球レタス(すそ枯病)、20~30kg/10a、定植前、1回

【変更後】

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	フルスファミドを 含む農薬の 総使用回数	フルトラニルを 含む農薬の 総使用回数
キャベツ	苗立枯病 (リゾグニア菌)	30kg /10a	は種時~ 定植前	2回以内	全面 土壌混和	2回以内	7回以内 (種子粉衣は 1回以内、 定植前の 土壌混和は 2回以内、 散布は 4回以内)
	根こぶ病 株腐病		定植前				5回以内 (種子粉衣は 1回以内、 定植前の 土壌混和は 1回以内、 散布は 3回以内)
レタス	すそ枯病	20~30kg /10a	定植前	1回	作条 土壌混和	1回	6回以内 (種子粉衣は 1回以内、 定植前の 土壌混和は 1回以内、 散布は 4回以内)
非結球レタス							6回以内 (種子粉衣は 1回以内、 定植前の 土壌混和は 1回以内、 散布は 4回以内)

【変更する注意事項】

- ・ 本剤の所定量を作条又は全面に散布し、土壌とよく混和した後、植付けすること。

(9) ワイドナーエース粉剤 DL

登録第 21801 号

- ①フルラニルを含む農薬の総使用回数の変更: 稲/「3 回以内(小包装投入は 1 回以内)」⇒「4 回以内」
- ②ジノテフランを含む農薬の総使用回数の変更:
稲/「4 回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計 1 回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計 3 回以内)」
⇒「4 回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計 1 回以内、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計 3 回以内)」

* 注意事項の変更はありません。

(10) アプロードモンカットエアー

登録第 22916 号

- ①フルラニルを含む農薬の総使用回数の変更: 稲/「3 回以内(小包装投入は 1 回以内)」⇒「4 回以内」
- ②本剤の使用回数の変更: 稲/「3 回以内」⇒「4 回以内」
- ③使用方法の変更: 無人ヘリコプターによる散布⇒無人航空機による散布

【変更する注意事項】

- ・ 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ること。
- ・ 無人航空機による散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意すること。

(11) ビームエイトモンカットフロアブル

登録第 23034 号

- ①フルラニルを含む農薬の総使用回数の変更: 稲/「3 回以内(小包装投入は 1 回以内)」⇒「4 回以内」
- ②使用方法の変更: 無人ヘリコプターによる散布⇒無人航空機による散布

【変更する注意事項】

- ・ 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ること。
- ・ 無人航空機による散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意すること。

(12) オーケストラロムダンモンカット粉剤 DL

登録第 24531 号

・フルトラニルを含む農薬の総使用回数変更:3回以内(小包装投入は1回以内)⇒4回以内

【変更後】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	テブフェノジドを含む農薬の総使用回数	ベンズピリモキサンの総使用回数	フルトラニルを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類幼虫 コブノメイガ ツマゲロコバイ幼虫 ニカメイチュウ イネツムシ 紋枯病	3~4kg /10a	収穫 14日前 まで	2回以内	散布	2回以内	3回以内	4回以内

* 注意事項の変更はありません。

(13) オーケストラロムダンモンカットエア―

登録第 24625 号

・フルトラニルを含む農薬の総使用回数変更:3回以内(小包装投入は1回以内)⇒4回以内

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	テブフェノジドを含む農薬の総使用回数	ベンズピリモキサンの総使用回数	フルトラニルを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類幼虫 ツマゲロコバイ幼虫	1000倍	60~150ℓ /10a	収穫 21日前 まで	2回 以内	散布	2回以内	3回以内	4回以内
	コブノメイガ ニカメイチュウ	8倍	0.8ℓ/10a			無人 航空機に よる散布			
	イネツムシ 紋枯病	16倍	1.6ℓ/10a						

* 注意事項の変更はありません。

(14) ビームモンカットスタークルF粉剤 5DL

登録第 22268 号

①フルトラニルを含む農薬の総使用回数の変更: 稲/「3 回以内(小包装投入は 1 回以内)」⇒「4 回以内」

②ジノテフランを含む農薬の総使用回数の変更:

稲/「4 回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計 1 回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計 3 回以内)」

⇒「4 回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計 1 回以内、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計 3 回以内)」

* 注意事項の変更はありません。

以上